

令和5年8月25日

令和6年度 長野日本大学中学校 A日程入試【Nパスを利用しない】レポート課題

このレポート課題は、令和5年9月11日(月)に出願する「A日程入試」の中で、Nパス認定を利用しない受験生のものであります。

すでにA日程入試について、Nパス認定を受けている受験生の方や、B・C日程で探究創造コースやアドバンストコースを受験される方は不要ですので、提出の必要はありません。

○下の文章を読んで、後の①～③の質問に答えてください。字数は自由とします。

また、必要があれば、資料を付けてください。資料の種類も自由とします。

○レポート用紙は、本校のHPからダウンロードしたものを使用してください。

○レポートは、黒のボールペンで記入してください。

○このレポートは、A日程出願(9/11)の時に願書と一緒に提出してください。

○A日程試験日(9/24)に、提出されたレポートについてのプレゼンテーションと質問をします。

レポート課題

みなさんは、AIを知っていますか。AIとは人工知能のことです。AIは学習をして、もっと仕事ができるように勝手に成長していくのです。

専門家の間では「これから10年から20年先には、人間がやっている仕事の半分をAIがやるようになる。そして、2045年にAIは人間の知能をこえる。」という予想も出ています。

AIが仕事をしてくれれば、人間がやりたくない仕事や危ない仕事をやらせることができます。これは人間のためになります。しかし、AIの進歩によって、人間が困ることはないでしょうか？

私たちはすでに、AIといっしょに生きています。AIが人間に役立つために、私たちは、どんな能力を身につけてる必要があるのでしょうか。将来、AIはどのように進歩することが理想なのでしょうか

以上

- ① AIの進歩が、人間のためになっている具体的な例とその理由を書いてください。
- ② AIの進歩が、人間のためにならない具体的な例とその理由を書いてください。
- ③ あなたがAIの技術を利用した発明をするとすれば、どのようなものやことですか。具体的に説明してください。

課題は以上です。